



## 使い方説明書

※ この使い方説明書は、  
【57-965 花あみルーム】  
の説明書です。

### セット内容



- ・六角枠 …………… 1個
- ・四角枠 (大・小) …… 各1個
- ・丸枠 (大・中・小) …… 各1個
- ・中心ピン …………… 1個
- ・台 …………… 1個
- ・フタ …………… 1個
- ・とじ針 (ジャンボとじ針) …… 1本
- ・説明書 …………… 1枚

### 準備するもの ・掛ける糸、かがる糸 ・はさみ

#### ○ 適した素材

- | 掛ける糸 | かがる糸   |
|------|--------|
| ・毛糸  | ・毛糸    |
| ・リボン | ・レース糸  |
| など   | ・刺しゅう糸 |
|      | など     |

#### × 適さない素材

- | 掛ける糸     | かがる糸     |
|----------|----------|
| ・硬い毛糸    | ・切れやすい糸  |
| ・幅の広いリボン | ・太くて硬い糸  |
| ・硬いラフィア  | ・幅の広いリボン |
| など       | など       |

### 収納方法



- ① ブルーのパーツ [四角枠 (大・小)]・[六角枠] をピンを下に向けて、台のそれぞれの形に合う溝にはめます。
- ② ピンクのパーツ [中心ピン]・[丸枠 (大・中・小)] をピンを上に向けてセットします。[中心ピン] は、台の中央の穴にはめ込み、[丸枠 (大・中・小)] は、ブルーの枠の上に乘せます。
- ③ とじ針をすき間に置き、フタをカチッと音がするまではめ込みます。

## 基本的な使い方

※ 写真やイラストは、丸枠 (大) で説明していますが、他の種類の枠も同じ手順です。



1 台に、使用する枠をはめ込みます。(枠の底の突起と、台のくぼみを合わせてください)



2 糸端から約10cmの部分に結び目をつくり、台の端の穴に上から通し、切れ込みにはさんで固定します。



3 糸を枠のピンに掛けます。[\*糸の掛け方]を参考にしてください。



4 糸を掛け終わったら、糸を約10cm残して切り、掛け始めの糸と結んで止めておきます。



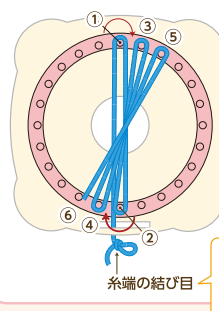
5 とじ針に別糸を通して、かがります。[\*かがり方]を参考にしてください。



6 枠を台からはずし、糸端を始末します。[\*糸端の始末]を参考にしてください。

### \*糸の掛け方 基本編

フラワーモチーフの糸の掛け方



1 ①のピンの左側から、右回り(時計回り)に糸を掛け、真つぐ反対側の②のピンに右回りに糸を掛けます。

※ ピンに糸を掛けるときは、常に同じ方向から掛けます。

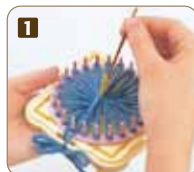
2 同じように③→④→⑤→⑥…と順に糸を掛けていき、すべてのピンに糸を掛けます。

※ 糸がたるまないように張りながら掛けます。



### \*かがり方 基本編

フラワーモチーフを放射状にかがる方法



1 とじ針を、台の下からモチーフの中心を通して上に出します。



2 次にとじ針をピンの近くから花びらに入れ、そのまま花びらの中心を割るように入れて真ん中に寄せ、台の裏に出します。これで1目できました。

3 1・2を順番に繰り返して、すべての花びらがかがります。

### \*糸端の始末 基本編

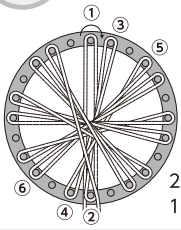
花びらの掛け始めと掛け終わりの糸端を、モチーフの裏に出します。花びらの糸とかがった糸の糸端どうしをそれぞれ結び、かがった目を通して、糸を切ります。枠からそっとモチーフをはずして、できあがりです。



**\* 糸の掛け方** 応用編 使う枠の形や、掛ける回数、また2つの枠を組み合わせることで、いろいろなバリエーションが楽しめます。

**丸枠**

**わらじかがりの  
フラワーモチーフ**

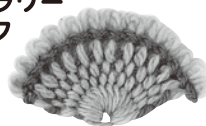
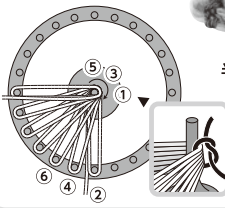


「わらじかがり」で立体的に仕上げます。

2本掛けたら1本とばして掛けます。

**丸枠 + 中心ピン**

**変形フラワーモチーフ**

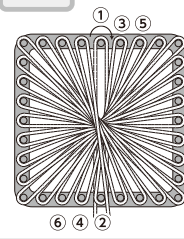


半円形や扇形などがつくれます。

中心ピンに掛かっている糸を、別糸で結んでまとめておきます。

**四角枠**

**フラワーモチーフ**

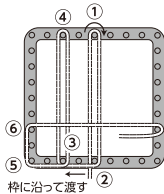


外側をかぎ針で編むと形ははっきりします。

糸の掛け方は、基本編と同じです。

**四角枠**

**ワッフルモチーフ**



「クロスにかがる」で仕上げます。

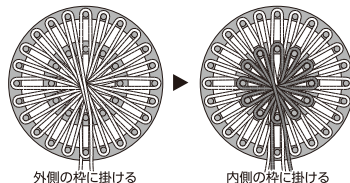
- ①のピンの左側から糸を掛け、真つぐ反対の②のピンに時計回りに糸を掛けます。
- ②から枠に沿って時計回りに糸を渡し、③に糸を掛けます。(間のピンを1本とばします)
- 同じように③→④→⑤→⑥…と順に掛けていき、枠のまわりにすべて糸が渡ったら、できあがりです。(各ピンに2回ずつ糸を掛けたことになります)

糸のまわりをすべて糸が渡った状態

**丸枠 + 丸枠**

**2重の  
フラワーモチーフ**

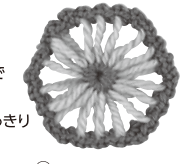
台に2つの異なるサイズの枠をセットしてから、外側の枠に糸を掛け、次に、内側の枠に糸を掛けて、一緒にかがります。



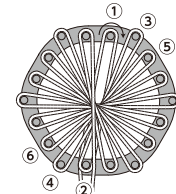
外側の枠に掛ける 内側の枠に掛ける

**六角枠**

**フラワーモチーフ**



外側をかぎ針で編むと、形ははっきりします。

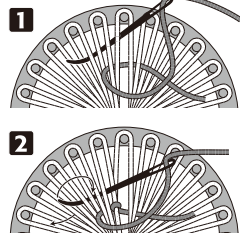


糸の掛け方は、基本編と同じです。

**\* かがり方** 応用編 かがり方や、かがる糸の色によっても、雰囲気かわります。

**巻きかがり**

フラワーモチーフに。半返し縫いの要領です。



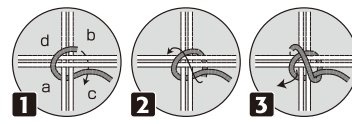
図のように、4本すくって2本戻ります。きつく締めながら、これを繰り返し1周します。

●糸端の始末  
糸端の始末は、基本編と同じです。



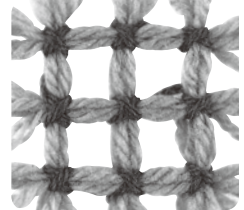
**クロスにかがる**

ワッフルモチーフに。キュッと結ぶようにX(クロス)にかがります。



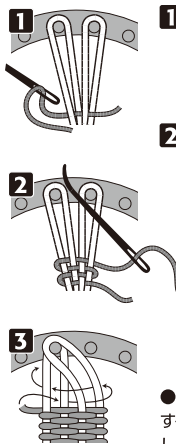
下から糸を通し、aに出します。図のb→c→dと刺しますが、dから下にまわった時に、渡っている糸の内側を通します。糸を切らずにモチーフの裏を通して、次の目に進みます。

●糸端の始末  
モチーフの裏で、掛けた糸とかがった糸のそれぞれの糸端をかがった目を通して糸を切り、枠からモチーフをはずして、できあがりです。



**わらじかがり**

まず、中央をかがって固定してから、「織る」感じがかがります。



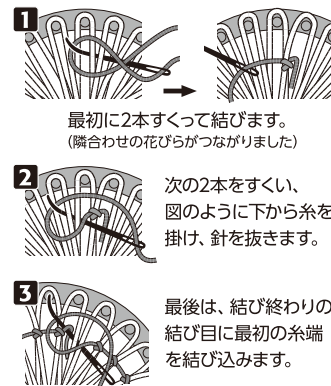
- ① モチーフの中心に近い方から始めます。ピンに掛けている糸の上下交互に糸が通るようにすくいます。
- ② 次の段では、上下が逆になるように糸をすくいます。一段ごとに糸を中心に寄せながら往復します。
- ③ ある程度かがれたら、2本のピンに掛かっている糸を、1本のピンにまとめます。引き続きかかると、花びらの先端ができあがり、花びらが1枚完成します。

●糸端の始末  
すべての花びらがかがったら、枠からそっとモチーフをはずします。花びらの掛け始めと掛け終わりの糸端をモチーフの裏に出します。花びらの糸とかがった糸のそれぞれの糸端をかがった目を通して糸を切ると、できあがりです。



**鎖目結び**

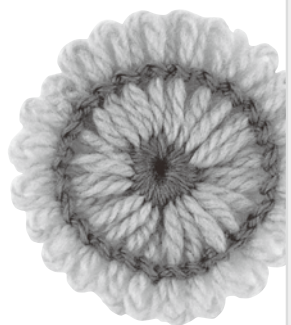
まず、中央をかがって固定してから、花びらどうしをつなぐ方法です。



最初に2本すくって結びます。(隣合わせの花びらがつながりました)

次の2本をすくい、図のように下から糸を掛け、針を抜きます。

最後は、結び終わりの結び目に最初の糸端を結び込みます。



●糸端の始末  
糸端の始末は、基本編と同じです。

▼製品に不都合な点がございましたら、お買上げ店名をご記入の上 クロバー(株)「お客様係」まで現品をお送りください。代品をお送り致します。

**クロバー株式会社**  
〒537-0225 大阪府東成区中道3-15-5  
「お客様係」TEL.(06)6978-2277

⑧ 本製品や使い方説明書を無断で複製し配布することを禁じます。 061402